

箱根小田原物語 「白秋童謡」講座

北原白秋の創作の地（小田原・箱根）を巡りながら白秋童謡を知る

—白秋の詩に曲をつけた

中山晋平・草川信・山田耕筰の童謡—

小田原の白秋が日本最初の童謡詩を生んで来年は100周年を迎えるプレ講座

北原白秋が小田原でつくった童謡は600余であるが、その中でも歌われた童謡を取り上げ、大正時代という時代背景を学びながら、どのような童謡が白秋と作曲家によってつくられたか。そのエピソードや音楽を聴いたり歌ったりしながら、白秋童謡を知る楽しい講座。



北原白秋



成田為三



中山晋平



草川信



山田耕筰

- ◆ 講師：竹村忠孝氏（日本大学非常勤講師）
- ◆ 日時：7月15日(土)～9月16日(土) 13:30～15:30
- ◆ 会場：小田原市生涯学習センターけやき（受付 13:00より）
第2会議室
- ◆ 講座（3回連続講座、全土曜日）

- 第1回 7月15日(土) 小田原のお花畑・御幸の浜・みみづくの家（裏面をごらんください）
成田為三・草川信・中山晋平ほか作曲した白秋童謡
「りりりす小栗鼠」「雨」「赤い鳥小鳥」「兎の電報」「ちんちん千鳥」「揺籠のうた」「あわて床屋」「砂山」など
- 第2回 8月19日(土) 小田原のみみづく家・水之尾への道
山田耕筰ほか作曲した白秋童謡
「かやの木山の」「待ちぼうけ」「ペチカ」「アメフリ」「からたちの花」「この道」「すかんぼの咲く頃」など
- 第3回 9月16日(土) 白秋童謡を巡るビデオを観て
皆で小田原でつくった白秋童謡をうたいましょう
（コーラスグループ「歌の花束」と共に楽しく歌う会）

- ◆ 定員：50名（申込順）
- ◆ 費用：2,500円（全3回分）、（なお1回だけ受講のときは1,000円）
- ◆ 申込方法

・申込先・問合先 NPO法人小田原市生涯学習推進員の会
・申込方法 電話受付：0465-33-1890
直接申込み：生涯学習相談窓口（けやき2階）
ホームページから<http://www.campusodawara.jp/kouza/>

■ 主催：NPO法人小田原市生涯学習推進員の会

第1回 白秋童謡創作の地

《小田原のお花畑・御幸の浜・みみづくの家で作られた白秋童謡》



北原白秋

「りすりす小栗鼠」日本で最初の童謡詩雑誌「赤い鳥」創刊

「雨」雨で散歩ができない思い

「赤い鳥小鳥」枝の間の実を突いている小鳥

「兎の電報」2匹の兎が逃げた

「ちんちん千鳥」御幸の浜を歩く白秋

「揺籠のうた」36歳にして初めての子供

「あわて床屋」おやじ、こんな詩ができたぞ
ほか



成田為三



中山晋平



草川信



弘田龍太



鈴木三重吉

《北原白秋童謡創作の地を訪ねて》



お花畑



妻章子



白秋童謡館



御幸の浜



みみづく寺

講師 竹村忠孝氏プロフィール



法政大学大学院国際日本学インスティテュート政治学専攻修了(学術修士)。日本大学非常勤講師(政治史を主軸に『地域文化論』を展開／文化とは何かを学問的に追及し、文化を経済に結びつける文化経済論の推進)。「めだかの学校」「夏の思い出」などの作曲家山田喜直氏に師事し、山田耕筰・北原白秋を背景とした音楽史から近代社会とは何かを掘り下げ学術的意義を発信している。

1954年小田原生まれ。